



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	27,682.81	-134.09	-0.48	1.87	-3.00	28,538.44
NASDAQ	11,075.02	-251.49	-2.22	1.48	23.43	8,972.60
日経225	23,029.90	-155.22	-0.67	-0.75	-2.65	23,656.62
上海総合	3,218.05	-6.31	-0.20	-0.04	5.51	3,050.12
滬深300 (CSI300)	4,587.40	-4.40	-0.10	0.38	11.98	4,096.58
ハンセン	23,459.05	183.52	0.79	0.96	-16.78	28,189.75
中国企業	9,397.37	115.85	1.25	1.02	-15.85	11,168.06

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は1.0%高と5週ぶりに反発、上海総合指数は0.04%安

香港市場は国慶節と中秋節振替の連休のため3日間の取引。ハンセン指数は3日間で1.0%高と5週ぶりに反発した。前週末のNY市場で主力ハイテク株が上昇したことを受け、28日は値ごろ感のある銘柄を中心に買い戻しが入ったが、29日は4連休を前に持ち高調整の売りが出て反落。30日は中国製造業PMIが市場予想を上回ったことを好感した買いが入った。本土市場は国慶節の連休入りのため3日間の取引。上海総合指数は3日間で0.04%安と小幅ながら続落した。8連休を前に総じて方向感に乏しい展開が続いた。

今週の展望:香港市場はNY市場をにらんだ展開に、トランプ米大統領の容体に注目

4連休明けとなる香港市場はNY市場の動向をにらんだ展開となりそうだ。連休中の2日にトランプ米大統領が新型コロナに感染したことが伝わり、その日のうちに米軍の医療施設に入院。容体を巡ってはさまざまな観測が報じられており、香港市場も関連報道に神経質に反応しそうだ。トランプ大統領の入院で米中関係を巡って新たな悪材料が出にくくなることはプラス材料といえる。一方、本土市場は8日まで国慶節の連休で1日のみの取引。8連休中の海外市場の値動き次第の展開となりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 アリババ集団(09988)	275.60	6.82
2 薬明生物技術(02269)	188.60	6.37
3 HSBC(00005)	29.80	5.67
4 小米集団(01810)	20.45	3.70
5 碧桂園(02007)	9.48	3.04
6 華潤置地(01109)	34.90	2.95
7 九龍倉置業地産(01997)	31.50	2.77
8 太古A(00019)	37.20	2.48
9 申洲国際集団(02313)	130.50	2.27
10 創科実業(00669)	101.60	2.21

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 ファイナ・コム(00762)	5.05	-4.54
2 香港鉄路(00066)	38.25	-3.65
3 ペトロファイナ(00857)	2.27	-2.58
4 中電控股(00002)	72.00	-2.44
5 電能実業(00006)	40.60	-2.29
6 AIAグループ(01299)	75.90	-2.25
7 ホンコン・ファイナガス(00003)	11.10	-1.94
8 ファイナ・モバイル(00941)	49.45	-1.79
9 中国生物製薬(01177)	8.44	-1.63
10 長江実業地産(01113)	37.75	-1.18

▼今週の主なイベント

- 10月5日(月)
- 【中国】国慶節で休場(～8日)
- 【米国】ISM非製造業景況指数(9月)
- 10月8日(木)
- 【米国】FOMC議事要旨発表

▼今週の期待材料

- ◆国慶節の8連休で中国の観光・消費需要の回復に期待高まる、中国の国内観光客数は4日までに4億人超え
- ◆10月26-29日に中国共産党が5中全会を開催、第14次5カ年計画と35年までの長期目標について審議
- ◆トランプ米大統領が新型コロナ感染で入院、大統領入院で米中対立は一時休戦の可能性も

▼今週の懸念材料

- ◆トランプ米政権内で複数の新型コロナ感染者、米政権中枢でクラスターが発生した可能性も
- ◆中国人民銀行が公開市場操作で4週連続の資金吸収、リバースレポを通じて差し引き2100億円の資金を吸収
- ◆香港の8月の小売売上高が前年同月比13%減少、宝飾品・時計は38%減と低迷続く

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ シノペック (00386) : パイプライン資産の譲渡手続きが完了、売却対価は1194億元
- ☆ 広州白雲山医薬 (00874) : 広州医薬を香港メインボードに分離上場する計画を発表
- ☆ 華潤医薬集団 (03320) : 深セン上場の博雅生物製薬集団の支配権取得で正式合意
- ☆ 株洲中車時代電気 (03898) : 上海のハイテク企業向け市場「科創板」への上場を計画
- ☆ 洛陽モリブデン (03993) : A株の自社株買い計画を発表、1年で最大4.5億元
- ◇ エン州煤業 (01171) : 親会社から複数資産の買収を発表、総額183.6億元
- ◇ 中国国際コンテナ (02039) : 空港関連機器を手掛ける傘下の中集天達を完全子会社化
- ★ 新世界発展 (00017) : 20年6月本決算は94%減益、コア利益は25%減
- ★ テンセント (00700) : トランプ政権が米国でのWeChat利用禁止の執行を求めて上訴
- ★ SMIC (00981) : 米商務省が輸出規制を強化、SMIC向け輸出が許可制に

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。